

# 団 長 会 記 録

1 開催日時 令和2年4月15日(水) 9:46～9:51

2 開催場所 新庁舎8階 議会中会議室

## 3 出席者

### (1) 出席議員

議長 梅沢裕之、副議長 渡辺ひとし、自民団長 しきだ博昭、立民団長 松崎淳、  
公明団長 佐々木正行、民主団長 近藤大輔、県政団長 相原高広、共産団長 井坂新哉

### (2) 議会局出席者

局長 谷川純一、副局長兼総務課長 霜尾克彦、管理担当課長兼総務課副課長 井上実、  
経理課長 奥澤陽一、議事課長 小野関浩人、政策調査課長 大河原邦治

## 4 議 題

### 新型コロナウイルス感染症対策に関連する今後の県議会の対応について

議長から、次のとおり発言があった。

- ・ 新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大が続く中、4月7日には、政府による緊急事態宣言が発令され、本県においても、4月11日から、休業要請が行われた。
- ・ 今まさに県民一丸となって、この緊急事態、難局を乗り切ろうとしているところである。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、厳しい社会経済情勢に鑑み、県議会議員も、自分たちの身を切る取組が必要ではないか。
- ・ 具体的には、議員報酬等のうち、まずは、議員の期末手当を削減してはどうかと考える。

このことについて、各会派に持ちかえり検討し、次回、実施の有無や、実施する場合の削減率、削減期間等について、あらためて協議することとした。

議長から、さらに、次のとおり発言があった。

- ・ なお、本件について、各会派了解をいただければ、6月の期末手当の支給に間に合うよう、5月中旬に、議員提案により関係条例の改正を行いたい。
- ・ 各団長におかれては、ご理解のうえ、ご協力を賜りたい。
- ・ 緊急時でもあるので、何かあったら、また急に連絡することもあるかもしれないが、よろしくお願ひしたい。

出席者から、次のとおり発言があった。

しきだ団長：今、議長からご提案があった。リーマンショック級、あるいは場合によってはそれ以上という報道等もある。我々としても、議長のご提案を真摯に受け止めながら、団内に持ち帰って、具体的に検討したいと思う。

相原団長：先ほど議長が言われたように、まずは、というところが大変重要だと思っている。と言うのは、一度何らかの方針を決めたとしても、当然、秋に人事委員会勧告が出るから、それを踏まえての対応も、さらに、出てくるかと思うので、議長が言われたように、まずは、というところで、協議を進めればよろしいのかと思う。

松崎団長：私共としても、議長の今のご提案を真摯に受け止め、しっかりとご返答申し上げたいと思っている。

次回団長会：4月24日 午前11時から開催

以上